

八丈島の火山活動解説資料（平成 26 年 7 月）

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報事項に変更はありません。

活動概況

- ・噴気など表面現象の状況（図 1）

楊梅ヶ原（西山山頂の南南東約 5 km）に設置してある遠望カメラによる観測では、西山山頂部に噴気は認められませんでした。

- ・地震や微動の発生状況（図 2 - 、図 3）

八丈島付近を震源とする火山性地震は少なく、地震活動は静穏に経過しました。
火山性微動は観測されませんでした。

- ・地殻変動の状況（図 2 - 、図 4）

GNSS^注連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められませんでした。

注）GNSS（Global Navigation Satellite Systems）とは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。



図 1 八丈島 西山山頂部の状況
（7月25日 楊梅ヶ原遠望カメラによる）

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ（<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 26 年 8 月分）は平成 26 年 9 月 8 日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土地理院及び東京都のデータを利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50mメッシュ（標高）』『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号：平 23 情使、第 467 号）。

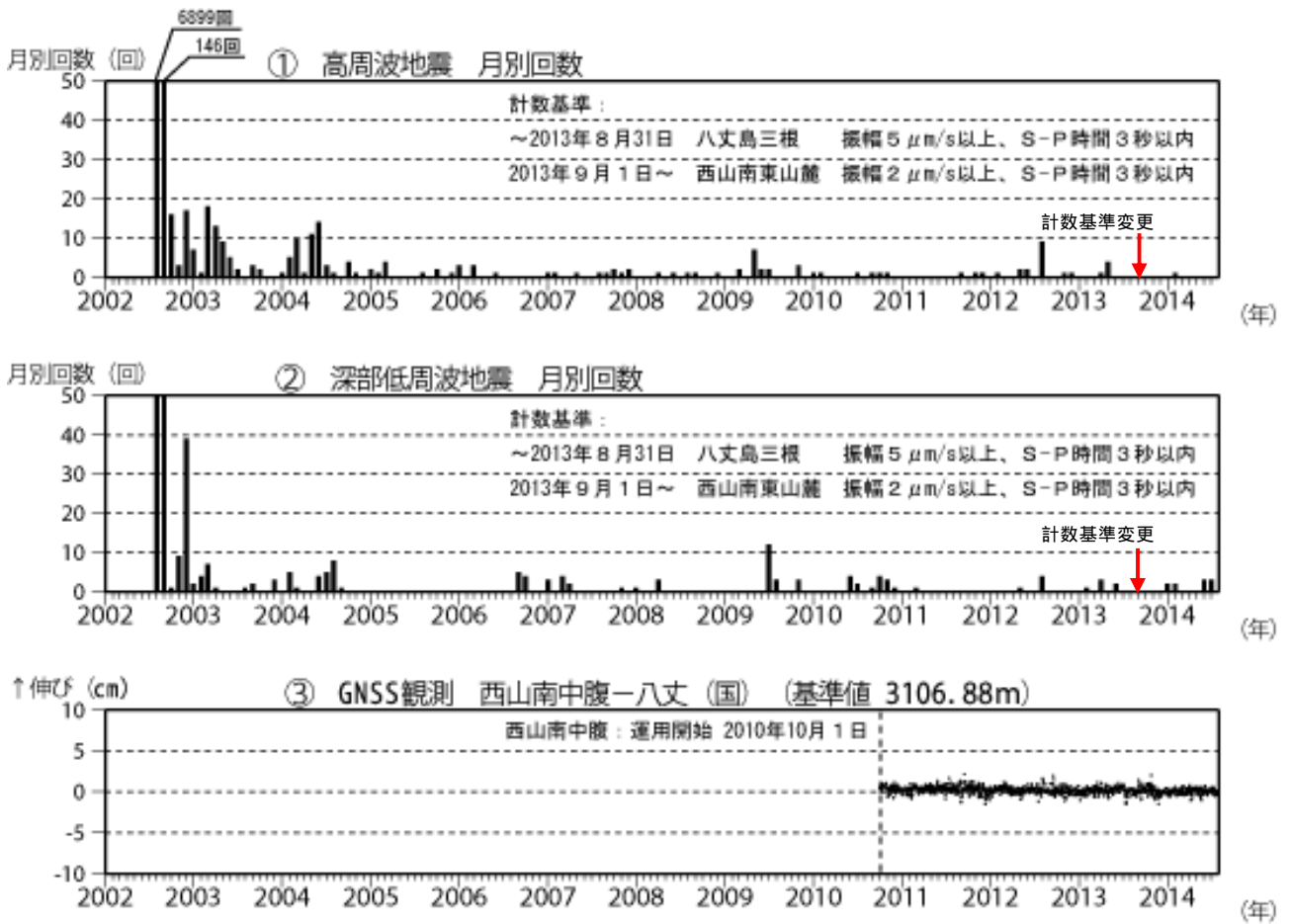


図2 八丈島 火山活動経過図(2002年8月13日~2014年7月31日)

月別地震回数

地震活動は静穏な状態で経過しました。

GNSS連続観測による基線長変化(国): 国土地理院

火山活動によると思われる変動は認められませんでした。

は図4の に対応しています。

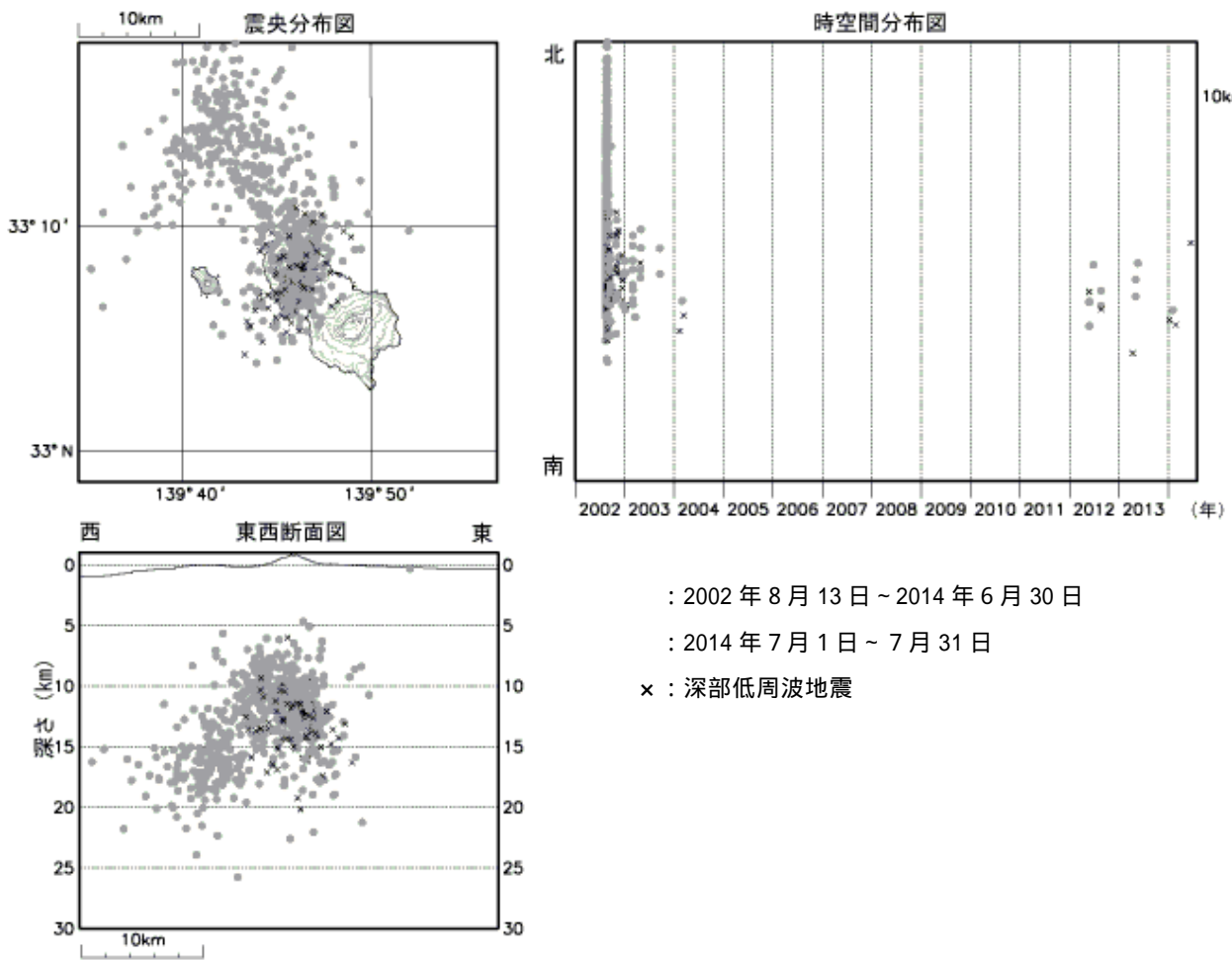


図3 八丈島 震源分布図(2002年8月13日~2014年7月31日)



小さな白丸(○)は気象庁、小さな黒丸(●)は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
 (国)：国土地理院、(防)防災科学技術研究所、(都)：東京都

図4 八丈島 観測点配置図
 GNSS基線は図2のに対応しています。